

第167回中小企業景況調査

2022年1～3月期

青森県版

2022年4月

青森県商工会連合会

目次

I 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	1
4. 回収状況	1

II 要約

1. 今期の景況	2
2. 来期の見通し	2

III 概況

1. グラフ	
業況判断・売上額・製品商品在庫の動向	4
経常利益・資金繰り・従業員数の動向	5
2. 表	
業況判断	6
売上額、売上(加工)数量・客数	7
輸出額・在庫水準・価格(仕入れ単価、売上単価)	8
経常利益・金融(資金繰り・長短借入難易度・借入金利)	9
従業員数・従業員数過不足	10
設備投資実施割合・生産設備過不足	11
経営上の問題点	12

I 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点 2022年3月1日
(2) 調査対象期間 2022年1～3月期実績及び2022年4～6月期見通し
について調査した。

2. 調査対象

製造業、建設業については、資本金3億円以下又は従業員300人以下の企業、卸売業については、資本金1億円以下又は従業員100人以下の企業、小売業については、資本金5千万円以下又は従業員50人以下の企業、サービス業については、資本金5千万円以下又は従業員100人以下の企業を対象とした。

(なお、各産業のうち「小規模」とあるのは、製造業及び建設業における従業員20人以下の、卸売業、小売業及びサービス業における従業員5人以下の企業規模を指し、その他は「中規模」と区分した。)

3. 調査方法

原則として、青森県の商工会、商工会議所の経営指導員、及び中小企業団体中央会の情報連絡員が訪問面接し、聴き取りによって行った。

4. 回収状況

287企業のうち、254企業の回答を得た（有効回答率 88.5%）。

	調査対象企業数		有効回答企業数		有効回答率 (%)
製造業	55	(19.2)	52	(20.5)	94.5
建設業	35	(12.2)	34	(13.4)	97.1
卸売業	20	(7.0)	15	(5.9)	75.0
小売業	72	(25.1)	58	(22.8)	80.6
サービス業	105	(36.5)	95	(37.4)	90.5
合計	287	(100.0)	254	(100.0)	88.5

注：()内は構成比 (%)

Ⅱ 要 約

1. 今期の景況

2022年1～3月期の全産業の業況判断DI（前年同期比「好転」－「悪化」）は、前年同期比（2021年1～3月期）の△47.0から△41.4と+5.6とやや好転した。産業別で見えていくと、製造業が+32.1（△59.6↗△27.5）と大きく持ち直したものの、サービス業は+5.3（△58.0↗△52.7）で微増、小売業は-5.1（△47.6↘△52.6）、卸売業は-7.6（△35.3↘△42.9）、建設業は-8.6（△3.1↘△11.7）と悪化した。

全産業の業況水準判断DI（今期の水準「良い」－「悪い」）は、前年同期（2021年1～3月期）の△49.9、前期（2021年10～12月期）の△39.5に対して、今期は△46.5となった。

産業別に前年同期と比して見えていくと、製造業が+26.0（△64.5↗△38.5）と好転し、サービス業+4.3（△56.4↗△52.1）、建設業+3.1（△18.2↗△15.1）と微増、卸売業は-11.3（△35.3↘△46.6）、小売業は-13.0（△49.2↘△62.2）となった。

売上額DI（前年同期比「増加」－「減少」）については、全産業では前年同期△52.9に対して、今期は△38.7となり+14.2と回復したものの、前期（2021年10～12月期△33.5）と比して、大幅な回復とは言えず足踏み状態が続いている。産業別では、前年同期と比して、製造業+58.8（△62.6↗△3.8）と大幅に回復、卸売業+6.2（△52.9↗△46.7）、小売業+5.9（△52.4↗△46.5）、サービス業+4.8（△61.7↗△56.9）と微増となり、建設業は-8.3（△15.2↘△23.5）と減少した。

経常利益DI（前年同期比「好転」－「悪化」）においては、全産業では、前年同期△42.2、前期△38.4に対して今期は△47.1とさらに悪化した。産業別では、前年同期で比べると製造業+19.5（△54.1↗△34.6）と回復傾向を示したが、サービス業-3.1（△52.1↘△55.2）、卸売業-9.1（△17.6↘△26.7）、建設業-11.0（△12.1↘△26.5）、小売業-20.9（△41.1↘△62.0）と悪化した。

（注）DIとは、ディフュージョン・インデックス（Diffusion Index）の略で、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から、「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

なお、前期比（季調済）は、X12-ARIMA（X11デフォルト）により季節調整を行った値である。

2. 来期の見通し

全産業としては、今期も2020年から考えれば引き続き回復傾向ではあるものの「勢いは鈍化」「足踏み状態」といったところとなった。新型コロナウイルスの影響、記録的な大雪、世界的な資源価格の高騰による「原材料高」、ウクライナ情勢による政治経済への不安とマイナス要因が加わり、先々の不透明感が増した。来期以降は、防疫措置の緩和、コロナとの共生（withコロナ）へと舵が切られることが予想され、消費の回復、景気回復へとつながることが期待される。しかしながら、すでに述べたようなマイナス要因や政治経済への不透明感が払拭されなければ、来期以降も「足踏み状態」がしばらくは続くものと考えられる。苦しい状況ではあるが、この間に中長期的なビジョンで経営課題に取り組めるかが、後々に大きく影響するものと考えられる。

Ⅲ 概 況

全産業（2022年1～3月期）

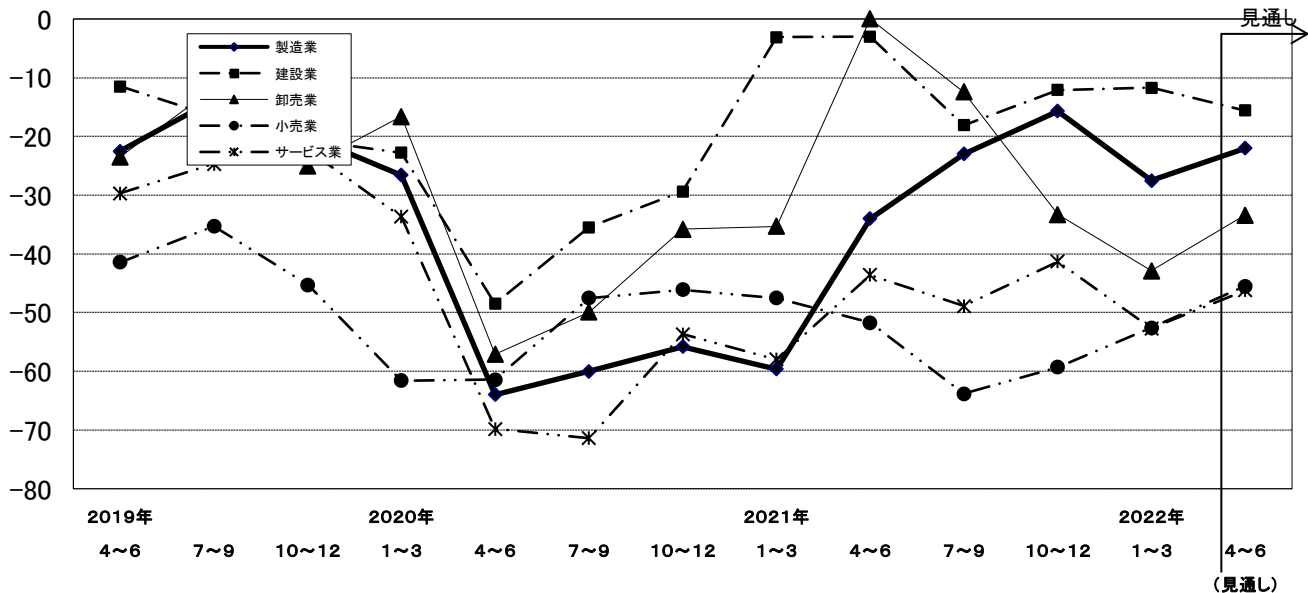
	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準
2021年1～3月実績	△ 47.0	△ 32.5	△ 49.9	△ 52.9	△ 28.6	8.8	△ 42.2	△ 25.5	△ 22.7	△ 16.6
2021年4～6月実績	△ 35.6	△ 28.3	△ 35.4	△ 31.7	△ 22.2	7.0	△ 31.9	△ 19.8	△ 16.5	△ 18.4
2021年7～9月実績	△ 40.7	△ 34.2	△ 44.1	△ 35.2	△ 37.6	5.7	△ 41.2	△ 28.4	△ 23.1	△ 18.6
2021年10～12月実績	△ 36.0	△ 33.6	△ 39.5	△ 33.5	△ 29.2	4.0	△ 38.4	△ 26.5	△ 27.5	△ 19.1
2022年1～3月実績	△ 41.4	△ 26.2	△ 46.5	△ 38.7	△ 17.3	2.4	△ 47.1	△ 27.3	△ 24.4	△ 13.5
2022年4～6月見通し	△ 36.4	△ 33.2	—	△ 39.8	—	—	△ 42.6	△ 28.5	—	—

産業別（2022年1～3月期）

	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準
製造業	△ 27.5	△ 3.7	△ 38.5	△ 3.8	8.8	△ 2.0	△ 34.6	△ 11.6	△ 18.9	△ 2.0
建設業	△ 11.7	△ 9.3	△ 15.1	△ 23.5	△ 14.1	—	△ 26.5	△ 5.8	△ 3.4	△ 45.5
卸売業	△ 42.9	△ 29.7	△ 46.6	△ 46.7	△ 42.7	20.0	△ 26.7	△ 6.7	△ 4.4	6.7
小売業	△ 52.6	△ 34.8	△ 62.2	△ 46.5	△ 20.9	1.8	△ 62.0	△ 35.1	△ 32.8	△ 4.5
サービス業	△ 52.7	△ 43.7	△ 52.1	△ 56.9	△ 37.6	—	△ 55.2	△ 42.5	△ 37.5	△ 16.0

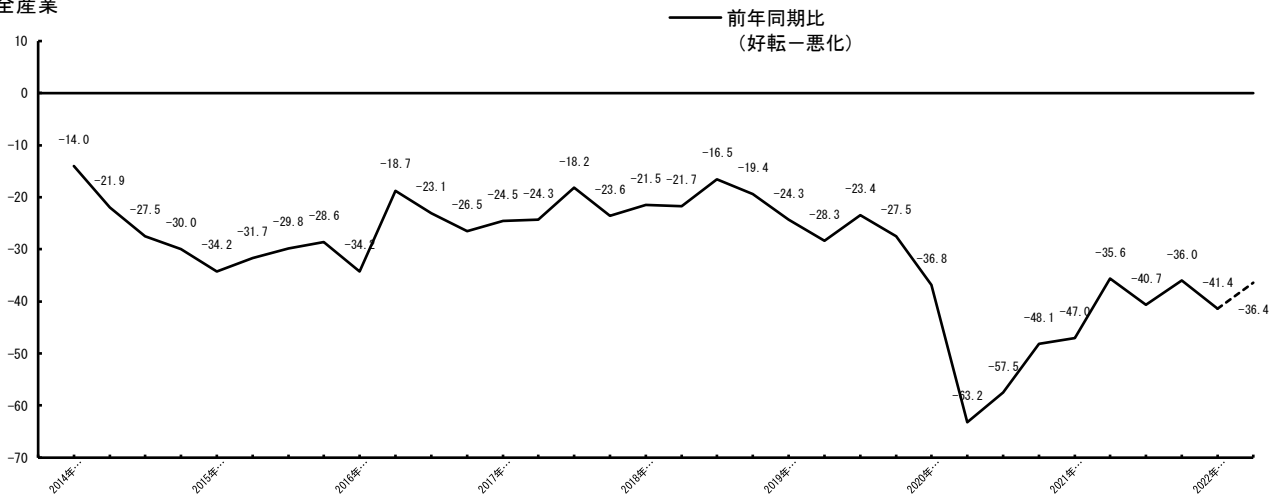
注：製造業の輸出額DI（前年同期比）は △ 14.3 生産設備過不足DI（今期の水準）は △ 5.8

産業別 過去3年間の業況DI(前年同期比)の推移
(2019年4～6月期～2022年1～3月期)



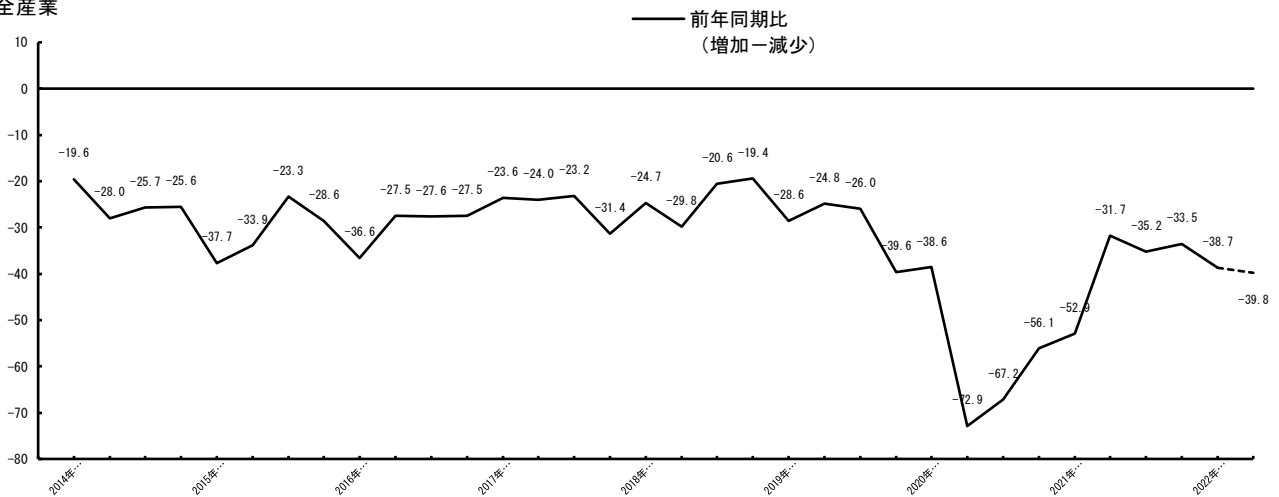
業況判断の動向（D I）

全産業



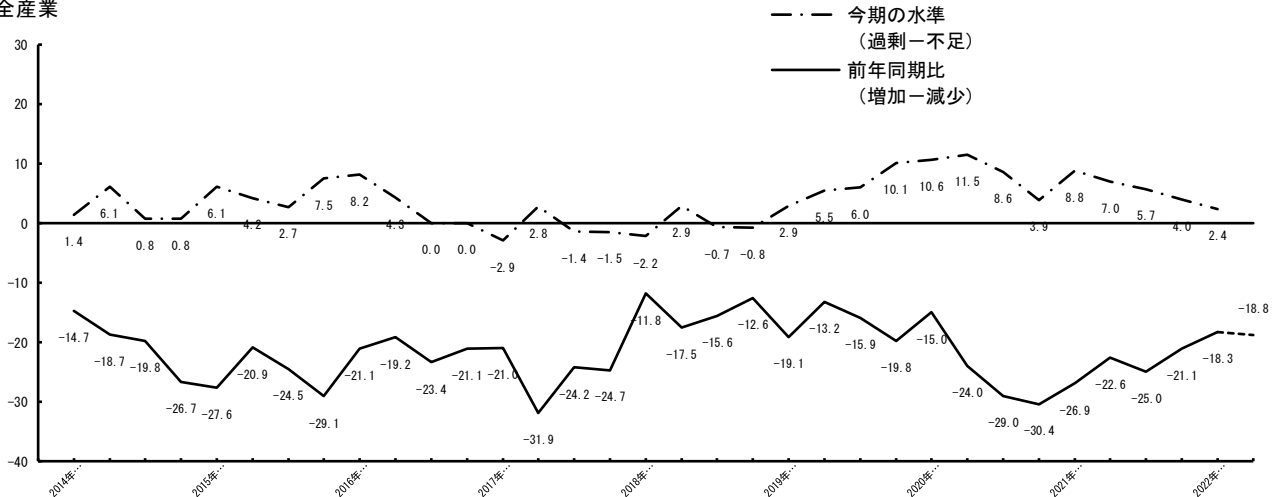
売上額の動向（D I）

全産業



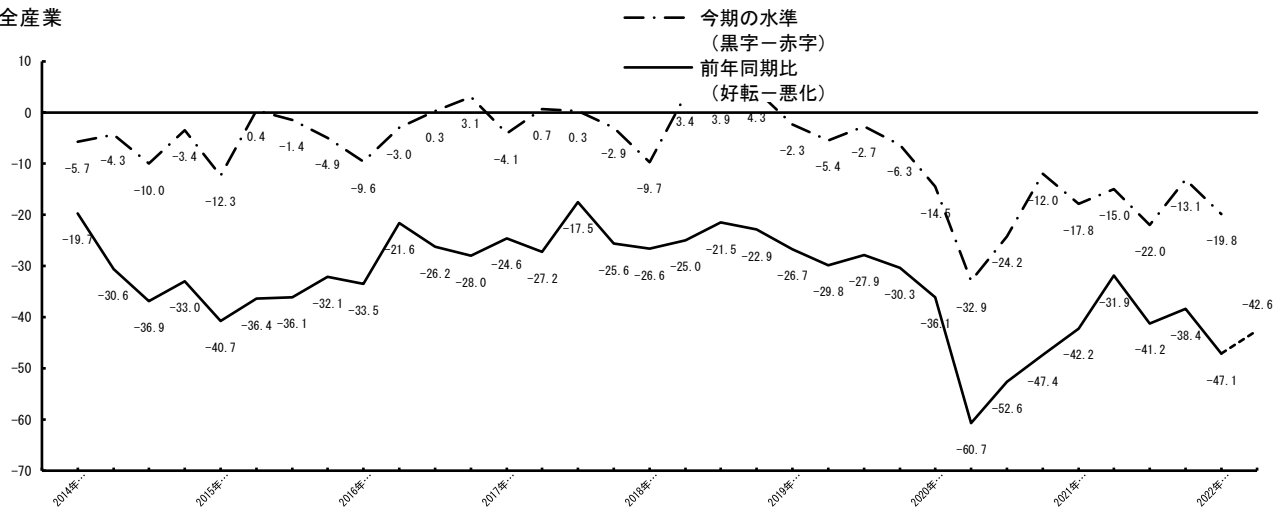
製品・商品在庫の動向（D I）

全産業



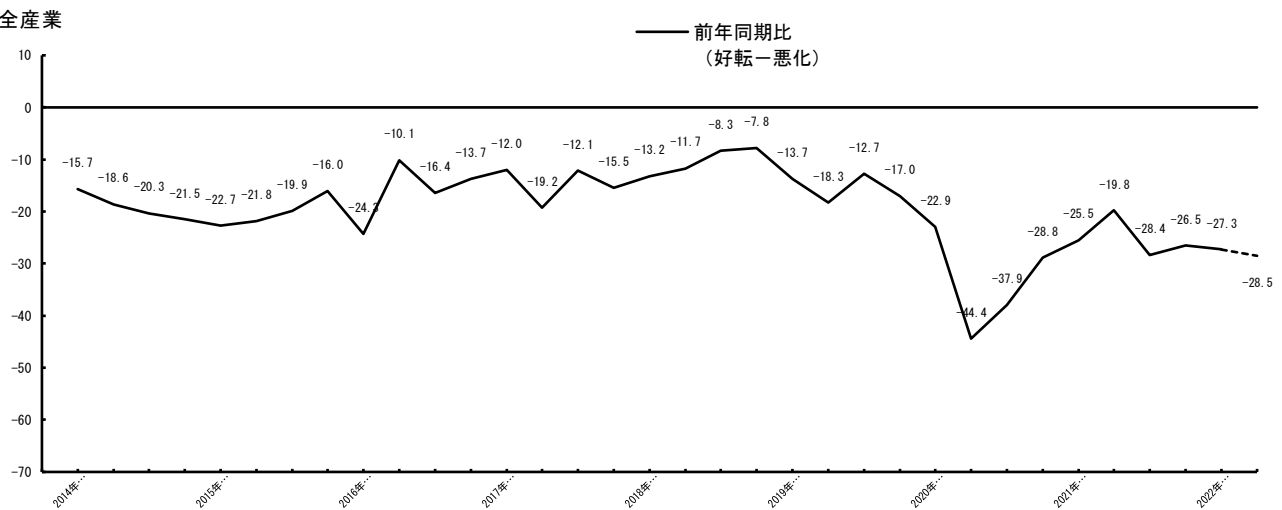
経常利益の動向 (D I)

全産業



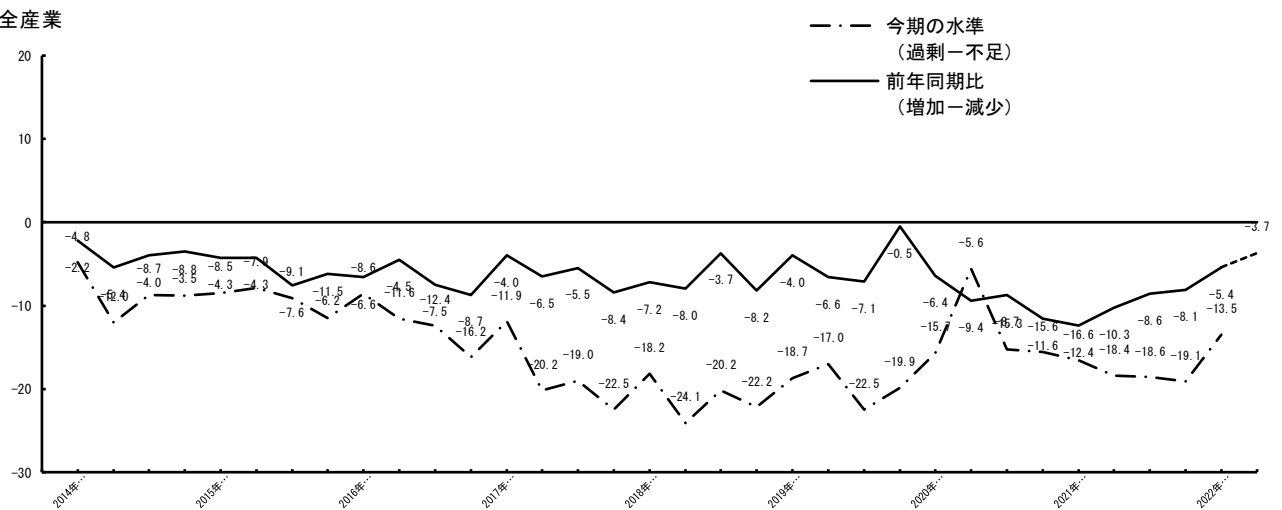
資金繰りの動向 (D I)

全産業



従業員数 (臨時・パート等を含む) の動向 (D I)

全産業



業況判断D I（「好転」－「悪化」）

		実 績				来期見通し	
		2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2022年 1～3月期	4～6月期
全 産 業	前年同期比	△ 47.0 (△ 45.9)	△ 35.6 (△ 35.1)	△ 40.7 (△ 38.8)	△ 36.0 (△ 38.2)	△ 41.4 (△ 28.2)	△ 36.4
	[前期比・季調済]	[△ 32.5] (△ 40.7)	[△ 28.3] (△ 32.4)	[△ 34.2] (△ 26.9)	[△ 33.6] (△ 32.5)	[△ 26.2] (△ 28.3)	[△ 33.2]
製 造 業	前年同期比	△ 59.6 (△ 44.0)	△ 34.0 (△ 24.4)	△ 23.0 (△ 24.5)	△ 15.7 (△ 22.0)	△ 27.5 (△ 11.8)	△ 22.0
	[前期比・季調済]	[△ 47.0] (△ 31.2)	[△ 24.7] (△ 20.8)	[△ 17.1] (△ 13.3)	[△ 2.6] (△ 19.7)	[△ 3.7] (△ 8.4)	[△ 16.5]
建 設 業	前年同期比	△ 3.1 (△ 42.3)	△ 3.0 (△ 31.3)	△ 18.1 (△ 36.3)	△ 12.1 (△ 30.3)	△ 11.7 (△ 27.3)	△ 15.6
	[前期比・季調済]	[1.9] (△ 37.8)	[△ 18.4] (△ 34.0)	[△ 18.9] (△ 31.5)	[△ 17.0] (△ 29.9)	[△ 9.3] (△ 35.5)	[△ 9.7]
卸 売 業	前年同期比	△ 35.3 (△ 23.1)	0.0 (△ 12.5)	△ 12.4 (△ 13.3)	△ 33.3 (0.0)	△ 42.9 (△ 20.0)	△ 33.4
	[前期比・季調済]	[△ 21.6] (△ 27.2)	[24.1] (△ 17.7)	[3.7] (△ 11.4)	[△ 53.4] (3.3)	[△ 29.7] (△ 24.2)	[△ 27.8]
小 売 業	前年同期比	△ 47.5 (△ 41.9)	△ 51.7 (△ 45.1)	△ 63.8 (△ 51.7)	△ 59.3 (△ 49.9)	△ 52.6 (△ 39.7)	△ 45.5
	[前期比・季調済]	[△ 38.2] (△ 41.2)	[△ 41.0] (△ 42.4)	[△ 49.6] (△ 39.8)	[△ 57.2] (△ 40.4)	[△ 34.8] (△ 38.6)	[△ 42.0]
サ ー ビ ス 業	前年同期比	△ 58.0 (△ 53.7)	△ 43.6 (△ 39.3)	△ 48.9 (△ 43.4)	△ 41.3 (△ 48.9)	△ 52.7 (△ 31.5)	△ 46.2
	[前期比・季調済]	[△ 42.6] (△ 51.6)	[△ 29.7] (△ 33.1)	[△ 45.8] (△ 28.5)	[△ 39.1] (△ 38.4)	[△ 43.7] (△ 33.7)	[△ 46.6]

注：（ ）内は1期前における当期見通し

業況水準判断D I（「良い」－「悪い」）

		今 期 の 水 準				
		2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2022年 1～3月期
全 産 業		△ 49.9	△ 35.4	△ 44.1	△ 39.5	△ 46.5
製 造 業		△ 64.5	△ 16.9	△ 29.4	△ 17.7	△ 38.5
建 設 業		△ 18.2	△ 12.1	△ 15.2	△ 21.2	△ 15.1
卸 売 業		△ 35.3	△ 18.8	△ 43.6	△ 43.6	△ 46.6
小 売 業		△ 49.2	△ 59.8	△ 67.2	△ 62.7	△ 62.2
サ ー ビ ス 業		△ 56.4	△ 40.4	△ 47.8	△ 42.6	△ 52.1

売上額D I (「増加」-「減少」)

		実 績				来期見通し	
		2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2022年 1～3月期	4～6月期
全 産 業	前年同期比	△ 52.9 (△ 53.7)	△ 31.7 (△ 42.2)	△ 35.2 (△ 40.5)	△ 33.5 (△ 36.3)	△ 38.7 (△ 25.7)	△ 39.8
	[前期比・季調済]	[△ 28.6]	[△ 22.2]	[△ 37.6]	[△ 29.2]	[△ 17.3]	[—]
製 造 業	前年同期比	△ 62.6 (△ 49.0)	△ 32.0 (△ 33.3)	△ 15.3 (△ 25.0)	△ 2.0 (△ 15.4)	△ 3.8 (△ 5.9)	△ 7.7
	[前期比・季調済]	[△ 33.7]	[△ 8.6]	[△ 18.8]	[△ 8.2]	[8.8]	[—]
建 設 業	前年同期比	△ 15.2 (△ 38.2)	△ 3.1 (△ 42.3)	△ 15.1 (△ 30.3)	△ 12.1 (△ 39.4)	△ 23.5 (△ 36.4)	△ 38.2
	[前期比・季調済]	[0.9]	[△ 24.9]	[△ 19.9]	[△ 14.4]	[△ 14.1]	[—]
卸 売 業	前年同期比	△ 52.9 (△ 26.7)	△ 6.2 (△ 23.6)	△ 18.6 (△ 31.3)	△ 56.1 (△ 6.3)	△ 46.7 (△ 13.4)	△ 60.0
	[前期比・季調済]	[△ 20.5]	[11.6]	[7.2]	[△ 46.3]	[△ 42.7]	[—]
小 売 業	前年同期比	△ 52.4 (△ 67.8)	△ 49.2 (△ 45.9)	△ 46.5 (△ 56.4)	△ 47.5 (△ 43.1)	△ 46.5 (△ 32.3)	△ 39.6
	[前期比・季調済]	[△ 31.9]	[△ 29.4]	[△ 44.0]	[△ 43.8]	[△ 20.9]	[—]
サ ー ビ ス 業	前年同期比	△ 61.7 (△ 56.9)	△ 34.1 (△ 47.8)	△ 49.0 (△ 43.6)	△ 45.8 (△ 47.9)	△ 56.9 (△ 30.8)	△ 54.7
	[前期比・季調済]	[△ 41.4]	[△ 23.6]	[△ 57.7]	[△ 31.4]	[△ 37.6]	[—]

注：() 内は1期前における当期見通し

売上(加工)数量・客数の動向D I (「増加」-「減少」)

		実 績				来期見通し	
		2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2022年 1～3月期	4～6月期
製 造 業 売上(加工)数量	前年同期比	△ 60.5 (△ 51.9)	△ 22.7 (△ 33.3)	△ 15.4 (△ 21.1)	△ 9.8 (△ 15.4)	△ 13.5 (△ 13.7)	△ 9.6
	[前期比・季調済]	[△ 41.3]	[△ 9.7]	[△ 14.7]	[△ 10.5]	[0.2]	[—]
小 売 業 客 数	前年同期比	△ 65.6 (△ 69.4)	△ 62.3 (△ 50.8)	△ 66.2 (△ 58.1)	△ 58.7 (△ 57.8)	△ 58.6 (△ 49.1)	△ 53.4
	[前期比・季調済]	[△ 46.7]	[△ 33.0]	[△ 55.1]	[△ 51.7]	[△ 35.2]	[—]
サ ー ビ ス 業 利 用 客 数	前年同期比	△ 55.5 (△ 54.4)	△ 34.4 (△ 42.4)	△ 46.8 (△ 40.8)	△ 44.7 (△ 48.9)	△ 55.7 (△ 37.5)	△ 50.4
	[前期比・季調済]	[△ 31.7]	[△ 24.8]	[△ 56.5]	[△ 41.7]	[△ 38.5]	[—]

注：() 内は1期前における当期見通し

輸出額D I（「増加」－「減少」）

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2022年 1～3月期	4～6月期
製造業	△ 45.5 (△ 17.6)	△ 33.3 (△ 25.0)	△ 15.4 (0.0)	△ 14.3 (△ 7.7)	△ 14.3 (△ 21.4)	△ 14.3

注：（）内は1期前における当期見通し

在庫水準判断D I（「過剰」－「不足」）

	今期の水準				
	2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2022年 1～3月期
全産業	8.8	7.0	5.7	4.0	2.4
製造業	0.0	2.0	△ 10.4	△ 8.3	△ 2.0
卸売業	23.5	29.4	50.0	25.0	20.0
小売業	11.5	4.8	6.9	8.4	1.8

価格の動向

	仕入単価D I（「上昇」－「低下」） 前年同期比				
	2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2022年 1～3月期
全産業	17.3	33.8	39.3	49.2	60.7
製造業	26.2	56.2	70.3	76.0	80.8
建設業	33.4	45.5	54.5	78.8	76.6
卸売業	23.5	35.3	31.2	43.6	53.3
小売業	19.7	32.2	35.1	35.5	56.9
サービス業	4.5	18.0	21.7	34.8	48.4

		売上単価D I（「上昇」－「低下」）				
		2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2022年 1～3月期
全産業	前年同期比	△ 32.4	△ 23.7	△ 23.2	△ 18.7	△ 17.7
	[前期比・季調済]	[△ 28.1]	[△ 11.0]	[△ 18.7]	[△ 18.7]	[△ 14.1]
製造業	前年同期比	△ 20.8	△ 9.4	7.7	2.0	21.2
	[前期比・季調済]	[△ 17.7]	[2.7]	[4.1]	[△ 1.4]	[11.5]
卸売業	前年同期比	△ 17.6	29.4	0.0	12.5	20.0
	[前期比・季調済]	[△ 10.6]	[24.2]	[12.4]	[6.4]	[23.8]
小売業	前年同期比	△ 34.4	△ 42.7	△ 44.9	△ 27.7	△ 34.4
	[前期比・季調済]	[△ 28.3]	[△ 21.3]	[△ 29.6]	△ 31.6]	[△ 23.7]
サービス業	前年同期比	△ 39.8	△ 29.1	△ 30.8	△ 29.7	△ 34.7
	[前期比・季調済]	[△ 35.6]	[△ 16.2]	[△ 30.4]	[△ 24.5]	[△ 28.2]

経常利益D I (「好転」－「悪化」)

	前 年 同 期 比					
	実 績					来期見通し
	2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2022年 1～3月期	4～6月期
全 産 業	△ 42.2 (△ 45.3)	△ 31.9 (△ 35.4)	△ 41.2 (△ 36.7)	△ 38.4 (△ 41.6)	△ 47.1 (△ 35.6)	△ 42.6
製 造 業	△ 54.1 (△ 49.9)	△ 35.9 (△ 31.3)	△ 39.2 (△ 34.0)	△ 27.5 (△ 38.5)	△ 34.6 (△ 23.6)	△ 23.5
建 設 業	△ 12.1 (△ 48.5)	△ 12.1 (△ 40.6)	△ 36.4 (△ 30.3)	△ 27.3 (△ 45.4)	△ 26.5 (△ 39.4)	△ 44.1
卸 売 業	△ 17.6 (△ 26.6)	0.0 (△ 11.7)	△ 6.1 (△ 17.7)	△ 31.1 (△ 6.2)	△ 26.7 (△ 18.7)	△ 26.6
小 売 業	△ 41.1 (△ 43.4)	△ 43.5 (△ 39.3)	△ 53.5 (△ 46.9)	△ 47.5 (△ 47.4)	△ 62.0 (△ 37.3)	△ 51.7
サービス業	△ 52.1 (△ 45.7)	△ 34.8 (△ 37.4)	△ 42.6 (△ 37.4)	△ 43.6 (△ 44.6)	△ 55.2 (△ 42.6)	△ 49.5

注：()内は1期前における当期見通し

金融の動向

		2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2022年 1～3月期
資金繰りD I 「好転」－「悪化」	全産業	△ 25.5 [△ 22.7]	△ 19.8 [△ 16.5]	△ 28.4 [△ 23.1]	△ 26.5 [△ 27.5]	△ 27.3 [△ 24.4]
	製造業	△ 41.6 [△ 40.6]	△ 22.6 [△ 12.9]	△ 17.3 [△ 14.4]	△ 19.6 [△ 16.6]	△ 11.6 [△ 18.9]
長期資金借入難易度 「容易」－「困難」	全産業	[△ 3.6]	[△ 7.7]	[△ 15.4]	[△ 9.7]	[△ 13.6]
	製造業	[△ 5.0]	[△ 14.0]	[△ 8.2]	[△ 8.3]	[△ 11.1]
短期資金借入難易度 「容易」－「困難」	全産業	[△ 1.3]	[△ 7.6]	[△ 11.0]	[△ 6.4]	[△ 10.0]
	製造業	[1.2]	[△ 4.1]	[△ 2.3]	[△ 4.3]	[△ 5.2]
借入金利D I 「上昇」－「低下」	全産業	[△ 10.2]	[△ 5.1]	[△ 2.5]	[△ 3.2]	[△ 4.7]
	製造業	[△ 19.2]	[2.6]	[△ 1.6]	[△ 6.9]	[△ 10.3]

注：[]内は前期比(季調済)、それ以外は前年同期比

従業員数D I (「増加」-「減少」)

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2022年 1～3月期	
全産業	△ 12.4 (△ 14.4)	△ 10.3 (△ 10.7)	△ 8.6 (△ 9.8)	△ 8.1 (△ 9.5)	△ 5.4 (△ 9.1)	△ 3.7
製造業	△ 13.7 (△ 22.0)	4.0 (△ 15.9)	△ 10.2 (△ 4.1)	△ 10.4 (△ 6.1)	△ 14.3 (△ 14.6)	△ 6.3
建設業	△ 15.2 (△ 21.9)	△ 12.5 (△ 25.0)	△ 6.1 (△ 9.4)	△ 6.1 (△ 12.1)	△ 2.9 (△ 15.2)	△ 8.8
卸売業	△ 5.8 (△ 13.3)	5.8 (18.8)	0.0 (△ 5.9)	△ 6.3 (△ 6.3)	0.0 (6.3)	7.2
小売業	△ 10.4 (△ 4.2)	△ 6.4 (△ 2.0)	0.0 (2.2)	△ 2.2 (△ 4.5)	2.2 (△ 2.2)	4.5
サービス業	△ 13.2 (△ 12.8)	△ 23.8 (△ 13.3)	△ 15.3 (△ 21.3)	△ 11.5 (△ 14.1)	△ 6.2 (△ 10.2)	△ 6.1

注：()内は1期前における当期見通し

従業員数過不足D I (「過剰」-「不足」)

	今期の水準				
	2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2022年 1～3月期
全産業	△ 16.6	△ 18.4	△ 18.6	△ 19.1	△ 13.5
製造業	△ 20.4	△ 16.0	△ 8.3	△ 14.6	△ 2.0
建設業	△ 30.3	△ 40.6	△ 54.5	△ 48.5	△ 45.5
卸売業	△ 5.8	△ 6.3	0.0	6.3	6.7
小売業	△ 6.0	△ 6.3	△ 6.2	△ 8.5	△ 4.5
サービス業	△ 17.9	△ 20.8	△ 21.2	△ 21.0	△ 16.0

設備投資実施企業割合（実施企業／回答企業×100）単位：％

	実 績					来期計画	
	2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2022年 1～3月期	4～6月期	
全 産 業	13.0	17.4	16.9	14.0	12.2	16.7	
製造業	19.1	14.6	9.8	8.7	6.7	14.6	
建設業	15.2	24.2	21.2	15.2	23.5	23.5	
卸売業	18.8	31.2	31.2	6.7	20.0	13.3	
小売業	8.6	11.3	18.2	9.1	7.0	14.0	
サービス業	10.9	18.1	16.0	20.2	12.6	17.4	

生産設備過不足感D I（「過剰」－「不足」）

	今 期 の 水 準				
	2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2022年 1～3月期
製 造 業	△ 4.2	△ 5.6	△ 9.8	△ 7.8	△ 5.8

経営上の問題点

	今期直面している経営上の問題点				
	1位 (%)	2位 (%)	3位 (%)	4位 (%)	5位 (%)
製造業	原材料価格の上昇 36.2 (40.8) 〔 20.0 〕	従業員の確保難 19.1 (16.3) 〔 16.0 〕	需要の停滞 14.9 (16.3) 〔 18.0 〕	生産設備の不足・老朽化 10.6 (8.2) 〔 12.0 〕	製品ニーズの変化への対応 4.3 (2.0) 〔 4.0 〕
建設業	材料価格の上昇 36.4 (41.9) 〔 33.3 〕	材料の入手難 15.2 (22.6) 〔 13.3 〕	官公需要の停滞 15.2 (3.2) 〔 10.0 〕	従業員の確保難 9.1 (6.5) 〔 13.3 〕	民間需要の停滞 9.1 (9.7) 〔 10.0 〕
卸売業	仕入単価の上昇 26.7 (20.0) 〔 6.2 〕	需要の停滞 20.0 (13.3) 〔 31.2 〕	人件費以外の経費の増加 13.3 (13.3) 〔 6.2 〕	大企業の進出による競争の激化 6.7 (6.7) 〔 0.0 〕	小売業の進出による競争の激化 6.7 (6.7) 〔 6.2 〕
小売業	仕入単価の上昇 21.4 (12.5) 〔 7.8 〕	購買力の他地域への流出 17.9 (14.3) 〔 17.6 〕	需要の停滞 17.9 (17.9) 〔 25.5 〕	大・中型店の進出による競争の激化 14.3 (23.2) 〔 17.6 〕	販売単価の低下・上昇難 5.4 (7.1) 〔 2.0 〕
サービス業	需要の停滞 21.2 (19.3) 〔 26.2 〕	利用者ニーズの変化への対応 15.3 (19.3) 〔 25.0 〕	材料等仕入単価の上昇 12.9 (15.7) 〔 6.0 〕	店舗施設の狭隘・老朽化 11.8 (9.6) 〔 10.7 〕	従業員の確保難 10.6 (4.8) 〔 7.1 〕

注： () 内は前期構成比
〔 〕 内は前々期構成比 いずれも問題点の1位にあげた企業の割合